鏡野いきいき生活体験宿

6月14日(火)～18日(土)、奥津ファームビレッジ耕心村で「鏡野いきいき生活体験宿」を開催しました。この事業は、子ども達が家庭を離れ、普段通り学校に通いながら集団生活をし、食事作りや洗濯といった身の回りのことを児童自ら行うことで自立心や協調性などを育むことを目的に実施しています。

今回は、奥津・上齋原・富小学校5・6年生合わせて22名の参加があり、4泊5日の共同生活をしました。慣れない家事にとまどい、慣れない環境でなかなか寝付けない児童もいましたが、地域の方々、美作大学ボランティアスタッフの協力を得ながら、この合宿でできた新しい友達と協力し合い生活しました。

最終日には奥津地域の森安信介さんに準備していただいたそうめん流しで昼食をとり、楽しい締めくくりになりました。11月下旬には鏡野地域の小学校を対象に実施する予定です。

参加した児童の感想を紹介します

普段家の人がやっている掃除・洗濯を自分たちだけでするとこんなに大変だということがわかりました。友達といるとこの4泊5日の中でテレビのことを忘れていました。それだけ友達という方が楽しかったです。

お母さんたちがいない中で料理や洗濯、掃除など色々あったので大変だった。日々のお母さんはこんなに大変なんだと思いました。来年には鏡野中に行くので今回友達になった人と頑張りたいです。

母や父がしていたことを自分でやると時間がかかり、家では手伝いが少なかったと思います。テレビを少なくして手伝ったり、言われる前にしたいと思いました。